

## 文化遺産保護に関する国際情報の収集・研究・発信 (コ01)

**目的** 文化遺産の保護制度や施策の国際動向及び国際協力等の情報を収集、分析して活用するとともに、国際共同研究を通じて保存修復事業を実施するために必要な研究基盤整備を行う。また、研究機関間の連携強化や共同研究、研究者間の情報交換の活発化、継続的な国際協力のネットワーク構築を推進する。

**成果** 1. 文化遺産保護に関する情報収集のため、以下の国際会議やシンポジウム等に出席した。収集した情報は整理して蓄積するとともに、下記の世界遺産研究協議会開催をはじめとして、様々な機会を捉えて関係自治体等関係者に対して情報の周知を図った。



第42回世界遺産委員会（マナーマ）

- ・ 2018(平成30)年6月23日～7月5日 第42回世界遺産委員会(マナーマ)
  - ・ 2018(平成30)年11月13日～17日 第91回国際文化財保存修復研究センター理事会(ローマ)
2. 文化遺産保護に関する情報収集のため、以下の調査を行った。収集した情報はデータベース等に蓄積するとともに、情報共有を行った。
- ・ 2018(平成30)年5月30日 新潟県・佐渡市(世界遺産推薦準備状況にかかる調査)
  - ・ 2018(平成30)年7月12日 福岡県・福岡市(文化遺産保護にかかる海外での制度の調査)
3. 文化遺産保護関連の法令の収集・分析及び翻訳作業を実施し、『各国の文化財保護法令シリーズ [23] ポーランド』を刊行した。
4. 上記の成果について広く共有を図るため、「世界遺産研究協議会」を開催し、関係自治体等に対して得られた情報・知見の周知を図った。

**発表** 二神葉子：「OUV にまつわる課題－世界遺産委員会での議論を中心に－」世界遺産研究協議会 18.9.28

・ 境野飛鳥：「第42回世界遺産委員会の報告」世界遺産研究協議会 18.9.28

**刊行物** 『各国の文化財保護法令シリーズ [23] ポーランド』東京文化財研究所 19.3

・ 『世界遺産研究協議会「戦略的OUV選択論」』東京文化財研究所 19.3

**研究組織** ○西和彦、中山俊介、境野飛鳥、増淵麻里耶、橋本広美、石田智香子(以上、文化遺産国際協力センター)、二神葉子(文化財情報資料部)、石村智(無形文化遺産部)

## 文化財修復の現状と諸問題に関する研究会 (ホ05の一部として実施)

運営費交付金事業「文化財修復材料と伝統技法に関する調査研究」の一環として、文化財の現状と問題点に関しての情報共有を目的として研究会を開催した。近年、文化財に対する活用が積極的に推進されているが、それに伴い、修復対象とされる文化財も増加している。その中で、従来の修復方法や修復に対する概念では対応できなくなってきた事例も増加している。

この研究会では、今までの修理の概況に関して共有した上で、現在の修復の際に認識される問題点を分野横断的にご発表いただいた。

日 時：平成30年11月22日(木) 13:30～17:00

会 場：東京文化財研究所 セミナー室

主 催：東京文化財研究所

参加者：104名

開会挨拶：佐野千絵(東京文化財研究所保存科学研究センター)

趣旨説明：早川典子(東京文化財研究所保存科学研究センター)

【総 論】美術工芸品修理への思い：佐々木利和(北海道大学)

【各 論】近年の歴史資料修理の成果と課題：地主 智彦(文化庁)

文化財修復の現状と近年の問題点～「十二の鷹」を中心に～：北村仁美(東京国立近代美術館)

平成30年における絵画修理：中野慎之(京都府)

【質疑応答】総合討議(司会：早川典子)

## 世界遺産研究協議会「戦略的 OUV 選択論」(④コ01の一部として実施)

コ01プロジェクトで行っている諸研究のうち、世界遺産に関する制度と最新の動向についての情報を提供するため、平成29年度に引き続き研究協議会を開催し、外部研究者を含む5名の発表を行った。本年度は、世界遺産委員会で行われた議論等についての報告に加え、世界遺産の推薦書作成にあたって顕著な普遍的価値(OUV)をどのように考えるかについて、様々な立場からの報告を通じて、その実際について知る機会を提供した。

日 時：2018(平成30)年9月28日(金) 13:00～20:00

会 場：東京文化財研究所 セミナー室

参加者：71名

発表者及び題名：境野飛鳥(東京文化財研究所)「第42回世界遺産委員会の報告」

二神葉子(東京文化財研究所)「OUVにまつわる課題ー世界遺産委員会での議論を中心にー」

川口洋平(長崎県)「推薦書作成物語-地元の思いと登録基準の狭間で-」

松浦利隆(群馬県立女子大学)「OUVをどう「物語る」か」

平田賢明(小値賀町教育委員会)「OUVと資産保全の課題-長崎県野崎島の事例-」

質疑応答

懇談会・ミニプレゼンテーション：

下村優理(堺市)「推薦書作成にかかる英訳業務」

松岡明子(香川県)「四国八十八箇所霊場と遍路道」